

## PRESS RELEASE

2019年7月19日

### アッヴィ、日本を含むグローバル全体で地域社会貢献活動を実施

- 今年で6回目となるアッヴィが世界全体で取り組むボランティアプログラム“Week of Possibilities”を6月に実施
- 日本では社員約120名が参加し、全国8都道府県でボランティア活動に従事

アッヴィ合同会社(本社:東京都港区、社長:ジェームス・フェリシアーノ)は、今年で6回目となるグローバルのボランティアプログラムである Week of Possibilities(ウィーク・オブ・ポッシビリティ)を6月3日より14日までの間、全国8都道府県で実施しました。今年はボランティアプログラムを拡充し、昨年を大きく上回る約120名の社員が地域社会で、ボランティア活動に従事しました。

日本における活動は、以下の通りです。

- 児童養護施設での科学教室を実施  
都内3カ所の児童養護施設で「科学教室」を開催し、総勢約50名の小学生の子どもたちが参加しました。各施設で、子どもたちが白衣を着て科学者となり、ボランティアの手助けの下で「タブレットコーティング」の実験を行いました。植物油、ガムシロップ、小麦粉、砂糖など様々な材料の特徴を考え、薬に見立てた飴にコーティングを行いました。その後、飴が炭酸水の中で溶ける様子を観察し、コーティングの有無により溶け方が異なる理由を推察・考察しました。  
また、アッヴィ社員が、自分が小さいころに科学に興味を持ったきっかけや、これまでの研究内容をわかりやすく子どもたちに紹介しました。この科学教室は「なぜだろう？」と疑問を持ったことに対して、仮説・検証を行う、科学的発見のプロセスを体験してもらうことを目的とするアッヴィが全世界で展開している科学教育プログラムの一環です。
- 全国10施設のドナルド・マクドナルド・ハウスでの清掃・食事提供  
アッヴィ財団の慈善活動のパートナーである公益財団法人ドナルド・マクドナルド・ハウス・チャリティーズ・ジャパンが運営する、お子さんの治療に付き添うご家族のための滞在施設で、清掃活動や施設利用者の方への夕食を調理・提供しました。今年は昨年から実施地域を拡大し、札幌から福岡まで全国8都道府県、10施設においてボランティア活動を実施しました。
- 介助犬訓練施設での清掃活動  
社会福祉法人 日本介助犬協会が運営する、介助犬訓練施設「シンシアの丘」(愛知県長久手市)で施設内外の清掃活動に従事しました。アッヴィが日本で取り組むCSR活動の1つに、日本介助犬協会の支援があります。病気や障がいのため体が不自由な人の支えとなる介助犬の支援を通じて、新しい視点での患者さんへの貢献を考える機会としています。



アッヴィ合同会社の社長である、ジェームス・フェリアーノは次のように述べています。「私たちは医薬品の開発を行うだけでなく、地域社会や環境保護にも誇りをもって取り組み、広く社会に貢献することを『私たちの約束』の1つとして掲げています。Week of Possibilities は私たちの地域社会への貢献に対する意思を示すもので、アッヴィの企業文化を構成する非常に重要な要素の一つです」

### Week of Possibilities について

各国の Week of Possibilities では、当該地域の非営利団体と連携し、地域社会のニーズに合った活動の計画と実施を行っています。日本においては認定特定非営利法人「ハンズオン東京」と連携し、地域社会貢献活動を展開しています。

### アッヴィについて

アッヴィは、グローバルな研究開発型のバイオ医薬品企業です。世界で最も複雑かつ深刻な疾患に対する、革新的な先進治療薬の開発を行っています。その専門知識、献身的な社員、イノベーション実現に向けた独自の手法を通じて、免疫疾患、がん、ウイルスおよび神経疾患の4つの主要治療領域での治療を大きく向上させることをミッションに掲げています。世界中の人々が持つ健康上の課題への解決策を進歩させるため、75カ国以上の国でアッヴィ社員が日々取り組んでいます。アッヴィの詳細については、[www.abbvie.com](http://www.abbvie.com) をご覧ください。Twitter アカウント [@abbvie](https://twitter.com/abbvie)、[Facebook](https://www.facebook.com/abbvie)、[LinkedIn](https://www.linkedin.com/company/abbvie) や [Instagram](https://www.instagram.com/abbvie) でも情報を公開しています。

日本においては、1,000人を超える社員が、医療用医薬品の開発、輸入、製造販売に従事しています。自己免疫疾患、新生児、肝疾患、神経疾患、がんの各領域を中心に、患者さんの生活に大きく貢献できることを願っています。詳しくは、[www.abbvie.co.jp](http://www.abbvie.co.jp) をご覧ください。



### **アッヴィ財団について**

アッヴィ財団は、米国の 501(c)(3) 団体に該当する非営利団体です。強固なコミュニティ、持続可能な医療システム、効果的な教育プログラムの構築へコミットし、十分なサービスを受けない世界の人々の生活を変えることに取り組んでいます。詳しくは、[www.abbviefoundation.org](http://www.abbviefoundation.org) をご覧ください。